

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
01 地域クラブの確保	同一のエリアで同じ種目のクラブができる可能性はあるか。	あります。
01 地域クラブの確保	今の地域クラブの数が多くない。三中校区のクラブも多くない。今後三中校区のクラブは増えていくのか。	地域クラブは今以上に増えていくことを想定をしています。
01 地域クラブの確保	地域クラブの活動拠点が現時点ではまだ少なく遠いところが多い。今後四中近隣で活動するクラブが増え、その都度周知がなされる予定か。	随時周知を行ってまいります。
01 地域クラブの確保	今年度の実証事業の地域クラブの種目に偏りがあるように思うが、なぜか？	昨年度末から今年度にかけて、地域クラブの募集を計2回行いましたが、現状として今年度の実証事業として活動されている20団体以外からの申込みがなかったというのがご質問に対する理由です。 ただ、地域クラブの参入を検討・予定していたが団体は他にもあり、今回は団体側の諸事情により申請には至りませんでした。そのような団体も含めて、次年度以降、地域クラブの数は増加していくことを想定しています。
01 地域クラブの確保	部活動に加入していても途中でその部活動がなくなることになるが、その種目が地域クラブで用意されていなかったらどうなるのか。	部活動にある種目であっても、地域クラブの参入がない可能性も想定されます。その中でも、ニーズが高い種目や必要な種目については、事務局運営型で確保していくことを想定しています。
01 地域クラブの確保	三中で活動している地域クラブが現時点で一つだが、今後三中で活動することが決まっているクラブはあるか。	地域クラブとして参入したいという意向はいくつか聞いていますが、三中に限らず、特定のこの場所で活動するということが決まっている団体は現時点ではありません。
01 地域クラブの確保	地域クラブの種目は子どものニーズをベースに用意されるのか？	
01 地域クラブの確保	各エリアの地域クラブの種目は市が調整して用意するのか？	地域クラブは、市が作るのではなく、地域の団体等に参入・立ち上げをしてもらうという考え方がベースになっているので、地域クラブとして立ち上がる種目は、その団体の意思に影響されるところがあります。
01 地域クラブの確保	今年度の実証事業にない種目について、部活動終了後の救済措置はあるのか。サッカー・野球はどうなるのか。	ただし、子どものニーズが高くても地区にその種目を担う地域クラブの参入がない場合、市教育委員会が委託等の手法で地域クラブを運営することも検討しています。
01 地域クラブの確保	息子が希望しているのが吹奏楽か科学・技術部。 既存の部活に科学部はあるが、地域クラブになかったら諦めるしかないのか。	
01 地域クラブの確保	障害のある生徒の活動はどうなるのか？	全ての地域団体が、障害の有無に関わらず生徒を受入れるということが、現実的に難しいことも想定されます。 そのように、必要だけでも地域クラブの参入がない趣旨・種目の地域クラブについては、市の教育委員会が委託等の手法で地域クラブを運営することも検討しています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
01 地域クラブの確保	R8の1年生は部活動に入らない子が多いため、今の1年生は人数が足りずそのまま廃部…となることを懸念している。令和8年度中にクラブを増やしきると言っているが間に合うのか。	部活動の種目によっては従来どおりの活動ができず、過渡期の子ども達に一定の影響が生じる可能性もあると思います。 本市としては、部活動制度を続けていくことが困難な中、子ども達の活動の機会を確保していくためにどうするべきかという視点で検討し、地域クラブ活動に転換していくこととしました。 今全力で地域クラブを増やしていくための準備をしています。説明の中で「R8年度中に地域クラブを増やしていき」と説明しましたが、当然、それよりも早く地域クラブの確保ができるよう努めていきますし、そうできるように今の段階から検討・準備しているということをご理解いただければ幸いです。
01 地域クラブの確保	とどろみにおけるクラブの確保をどのように取り組むのか	まずは他自治体との連携が鍵だと思っています。実際に、今とどろみの森学園で活動されている地域クラブは、もともと豊能町を拠点に活動されている団体が多い状況です。 また、地域クラブの参入を促していくための支援についても現在検討しています。
01 地域クラブの確保	地域クラブの目標値の到達期限はいつか。	箕面市における部活動終了時点です。
01 地域クラブの確保	目標値の達成時期が部活動終了時点ということだが、段階的に次年度どのくらいの目標値を考えているか。今年度の実証事業では土日の活動が中心となっているが、今後平日への展開も含めてどのような活動スタイルを考えているのか。	議会の議決前提の話ですのでお約束できるものではありませんが、次年度に60団体分の支援ができるだけの予算が要求できないかということで、事務的に準備・検討をしているところです。 また、今年度の実証事業は週1回の休日の活動を1年間通して行うというスキームなので休日中心となっていますが、次年度以降の本格運用後は平日に活動するクラブの参入も想定しています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
01 地域クラブの確保	地域クラブの種目はスポーツが多いが、文化系はどうなっているのか？	今年度の実証事業では、ダンスと吹奏楽の2団体が地域クラブとして活動していますが、スポーツ・文化ともに同じ条件で実証事業の委託について募集をかけましたが、結果的にスポーツ種目の方が応募が多かったという状況です。引き続き、文化系の団体についても参入を促していきます。
01 地域クラブの確保	文化部が少ないが理由があるのか。	
01 地域クラブの確保	部活動がなくなることで、子どもたちの選択肢が減るのではないかと？	現状の部活動制度を維持していくのは困難です。その中で子ども達の活動の機会を確保していくためにどうするべきかという視点で検討し、地域クラブ活動をスタートするという結論に至っています。地域クラブ活動では、全校に今と同じ種目の活動を保証することは正直難しいと考えていますが、これまでの部活動にない種目の参入があったり、同じ種目でも各クラブの特色に応じて、子ども達が自分に合う種目を選べるようになるという点では、子どもたちの選択肢が広がると考えています。
01 地域クラブの確保	現在の地域クラブ数が少ないように思うが、今後、地域クラブの参入は増えていくのか？	今年度は実証事業（モデル実施）として、週1回休日を中心に学校施設で地域クラブ活動を行っていただいています。次年度以降、新たな地域クラブの参入も想定していますし、部活動終了時点での目標値達成をめざして準備を進めています。また地域クラブの参入を促していくための支援についても検討しているところです。
01 地域クラブの確保	現在の地域クラブ数が少ない。今後の参入の予定やビジョンを聞きたい	
01 地域クラブの確保	地域クラブは実証事業の20団体だけでなく、もっと増えていくと思っていいか。	
01 地域クラブの確保	定員が多い場合、試合登録できる選手数は限られると思うので、1エリアで2~3団体くらい必要かなと感じる。そういった観点でも団体数を増やしてほしいと思っている	(ご意見として受け付け)
01 地域クラブの確保	現在の地域クラブに、サッカーがないがどうしたらよいか？	今年度はモデル実施（実証事業）のため、種目数が十分に確保できていませんが、現在みのお地域クラブにない種目についても、次年度以降参入する可能性はあり、そうなるように市教育委員会としても支援・働きかけを行っていきます。なお、令和9年度の夏頃まで部活動は存在するので、地域クラブが参入するまでの間、部活動に加入し活動することが可能です。
01 地域クラブの確保	地域クラブ活動になると、野球部の活動はどうなるのか。	
02 地域クラブ選びに関する事	子どもが小学校5年生の女子で陸上種目を希望しており競技志向が強い。加入した地域クラブがエンジョイ志向だった場合、意欲のある子の活動の場が限定されるのではという心配がある。競技志向のあるクラブを自分で探していかなければならないということなのか。	基本的にはご認識のとおりです。ご自身の考えに合うクラブを探してもらいたいですし、それができるよう情報提供に努めていきます。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
03 移動・送迎	暑さ指数で制限をかけるのに、移動については子ども達が自転車で移動っておかしい。	暑さ指数が31度を超えると活動ができないのはどの自治体も同じであり、国のガイドラインでも示されています。部活動と同じように、WBGTが31℃を超えれば地域クラブも活動はできません。ただし屋内種目についてはクーラーをかけて活動できます。その場合の移動はご指摘のとおり暑い中での移動となります。
03 移動・送迎	とどろみから他の学校の地域クラブに行く場合の交通費支援をお願いしたい。例えば無料バスなど。(とどろみは地理的要因から、高校生になったら引っ越しして行く家庭も多い。)	交通費支援については現段階で考えておらず、まずは会費に対する支援ができないかの検討を行っているところです。
03 移動・送迎	平日の夜の活動の場合、学校から一旦帰宅した後、地域クラブに参加するのか。それとも学校に自転車で通学し、そのまま自転車で他校のクラブに行っても良いのか。	活動する時間帯は地域クラブにより異なりますが、お昼・夕方の時間帯はお仕事をされている指導者も多いので、平日の活動については夜の時間帯が中心になると思われます。その場合、スポーツ少年団の夜間練習のようなイメージで、放課後一旦帰宅し、18:30や19:00から学校施設で行われる練習に徒歩・自転車または保護者の送迎により参加することを想定しています。学校への自転車での通学はこれまでどおり認められない予定です。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
03 移動・送迎	地域クラブの活動拠点が遠い場合、その移動については何か考えているのか。親が連れて行かなければならないのか。	現時点ではマイクロバスでの送迎など、学校や市が、地域クラブへ送迎を行うような想定はしていません（地域クラブが独自でバスを運行するなどの可能性はございます）。 移動手段は各ご家庭の判断となりますが、自転車または公共交通機関での移動が中心になると想定しています。保護者の送迎も可能ですが、学校への車の乗り入れについては現時点では想定していません。 また、できるだけ自身で通えるよう、3つのエリアに分けて地域クラブ確保の目標値を設定しており、まずは通える場所にクラブがあるという状況を作っていくことに注力していきます。
03 移動・送迎	他校の活動に参加する場合の移動手段はご家庭の判断ということだが、共働きで税金を支払っているのに不利益を被るのはいかがなものか。	
03 移動・送迎	送迎ができる家庭だけ地域クラブに参加でき、家庭の事情で送迎ができない場合は地域クラブに参加できないのか。	
03 移動・送迎	放課後、他校の地域クラブに参加する場合の移動手段はどのようになるのか？	
03 移動・送迎	地域クラブに参加する生徒を学校が送迎することはないのか？	
03 移動・送迎	クラブまでの移動手段は保護者が送迎するのか。	
03 移動・送迎	自分は転入者で、前市では既に地域クラブに移行し始めていたが、希望のクラブは自転車ではとてもいけないところだった。そのようなケースについては、移動手段については自転車だけの想定ではなく、それ以外の方法での支援も検討してもらいたい。	
03 移動・送迎	活動場所が遠くなるかもしれないが、子ども達だけで移動するのか、それとも保護者が送迎するのか。	
03 移動・送迎	地域クラブへの移動についてどのように考えているのか。例えばマイクロバスを運行してくれるのか。もしくは活動場所を変えながら、例えばサッカーを週2回ずつ違う学校で活動してくれることによって自校で活動できるようにするのか。今の中で方針があれば教えてもらいたい。	
03 移動・送迎	地域クラブまでの送迎が保護者負担にならないように考えてほしい。自転車と言われるだけでも夜の自転車移動は心配。	
03 移動・送迎	地域クラブが活動する時間は夜の時間が多くなると思う。移動手段は各家庭での判断となるのか。	
03 移動・送迎	自転車移動を想定しているなら、自転車で安全に通えるように道路整備を進めてもらいたい。	教育委員会から今すぐお答えできないので、ご意見として承らせていただきます。
03 移動・送迎	大会等は保護者送迎ではなく部活動のように指導者が引率してくれたらありがたい	(ご意見として受け付け)

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
04 周知・体験など	地域クラブを子どもたちに紹介する方法はどのように考えているか？	<p>体験の在り方や地域クラブの周知方法の詳細については現在検討中です。今年度のモデル実施として活動している団体とも意見交換しながら決定したいと考えています。</p> <p>周知方法については、例えば、各クラブの活動方針、ライセンス所持の状況、活動実績など、客観的な情報を資料にまとめ、学校を通じて子ども・保護者に周知する方法を考えています。</p>
04 周知・体験など	部活動のように体験会はあるのか。友達同士で一緒に見に行くとかそのような形はあるのか。地域クラブで活動している子ども達が勧誘してくれるのか、それとも全く知らないところに新1年生が入っていくのか。	
04 周知・体験など	体験入部はあるのか	
04 周知・体験など	参加できる地域クラブはどこかなどの情報について、先生からの情報提供はあるのか。	
04 周知・体験など	地域クラブの案内は小学生にはどのようにされるのか。	
04 周知・体験など	小学生への案内は、中学校に入ってからではなく、小学校の内からどんなクラブがあるのかを紹介してもらいたい。	
04 周知・体験など	地域クラブに移行しても、先生方には「もう我々は関係ない」というスタンスは取らないでほしい。子ども達に積極的に地域クラブの案内を行ってほしい。	
04 周知・体験など	子ども達がどのような地域クラブがあるのかわからないのでそのような情報提供とかを学校からしてもらえるのか。	
05 大会参加	中体連も先生が運営しているが、今後の中体連の存在自体なくなるのではないかな。そうなった場合、練習試合とかではなく、もう少し格のある大会に参加できるようにできないか。	<p>種目にもよりますが、国の働きかけにより、令和5年度から地域クラブが中体連の大会に参加できるようになっており、そのような場合は私立中学校と地域クラブが同じ大会に参加することは可能です。また中体連の大会以外に各種競技連盟の大会などもあり、どのような大会に参加するのかは各クラブの判断となります。</p> <p>ご意見にあるとおり、そもそも中体連の大会自体が今後どうなるかということも不透明であり、今後も中体連の動きを注視しながら、例えば地域クラブ同士の大会ができないかなどについても検討していきます。</p>
05 大会参加	大会運営は教員が携わっていることが多い。今後大会運営はどのような形になるのか。子ども達が活動しても大会がなくなるというリスクを危惧しているが、今後どうなるのか。	
05 大会参加	円滑な大会参加を中体連に働きかけるのは誰か。	
05 大会参加	地域クラブはどのように中体連の大会に参加するのか。	
05 大会参加	地域クラブが私立中学校の部活動と同じ大会に参加することはできるのか？	
06 他校区のクラブへの参加	豊中市のクラブに通うこともできるか。	

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
06 他校区のクラブへの参加	とどろみから他の学校への参加はできるのか。	本市では、校区を超えて、他の学校で行われている地域クラブに参加することも可能な制度にしたいと考えていますし、現状はそうしています。ただし、今後の国の議論の結果次第ではそこに制限がかけられる可能性も残っています。
06 他校区のクラブへの参加	遠くのクラブに行きたい場合、どこでも行っていいということになるか。範囲がきまっているのか。	
07 会費に対する支援	実証事業の会費が高すぎる。これを実証してどうなさるのか。このような会費で令和9年度を迎えるなら、市の助成はあるのか。	
07 会費に対する支援	地域クラブで会費が発生すると、活動を諦めなければならない子どもでてくるかもしれない。会費の援助は考えているのか。	
07 会費に対する支援	地域クラブ活動は会費が発生するが、生活困窮世帯などへの配慮は考えているのか。	
07 会費に対する支援	地域クラブ参加に当たってのハードルをなるべく早く下げるための取組（会費に対する支援）をお願いしたい。	
07 会費に対する支援	大阪市のように塾代助成を箕面市も始めると聞いた。どんな形になるか決まっていることがあれば教えてほしい。	習いごと代補助は原田市長が市長選の公約として掲げた政策であり、原田市長のSNSではR9年度からの習いごと代補助制度のスタートを考えているような内容があがっていました。
08 高校入試・推薦	地域クラブに所属しないことで進学に影響はでるか。	現在でも、部活動への加入の有無や、退部または転部したことが、学校における評価や、高校入試の際に志望校に提出する調査書の点数に影響することはありません。部活動から地域クラブ活動に変わっても同様です。
08 高校入試・推薦	部活動の地域展開で内申点（高校入試の際に志望校に提出する調査書の点数）に影響はあるか。	
08 高校入試・推薦	部活動が学校における評価の対象になったりすると思うが、地域クラブになった場合も学校の評価の対象になるか。地域クラブの活動内容が高校進学に当たっての内申点（高校入試の際に志望校に提出する調査書の点数）に影響するのか。	

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
08 高校入試・推薦	スポーツ推薦の場合、指導者が教員と地域指導者として公平ではないような部分はあるか。	スポーツ推薦は、中学校の校長から高校に対して推薦するという流れですが、現状でも、外部チームに所属する生徒や部活動に所属する生徒が推薦されており、公平です。部活動から地域クラブ活動になっても同じであり、部活動制度の方が推薦で有利ということはありません。
08 高校入試・推薦	高校受験の際に、部活動の実績は記載できるが、地域クラブはどうか	地域クラブ活動においても、部活動と同様、高校入試の際に志望校に提出する調査書の活動実績に記載できます。
09 地域クラブへの支援	私自身中学生にスポーツを指導している。体育館が空いていない。地域クラブが参入できる余地があるのかと心配している。また体育館の利用料は減免団体でも空調利用すれば1回あたり8,000円くらい取られる。受益者負担にすると各家庭の負担が増え、心苦しい。選手の移籍などでトラブルもすごく起こっているというもの実情。子ども達や家庭を守るのも大事だが、指導者やクラブを守っていただかないと誰も手を上げない。そういう視点ももっていただきたい。	地域クラブへの参入に対する支援も検討しているところです。詳細が決まり次第、地域で活動されている団体さんにも周知させていただきたいと考えています。
10 地域クラブへの指導・監督	不適切な行動をとる指導者が出てくるかもしれない。部活動であれば学校や教育委員会の指導対象となるが、地域クラブになった場合はどうなるのか。クラブへの指導監督や生徒・保護者から相談に対応してくれるところはあるのか。	指導者の認定基準についても国が一定の枠組みを検討しており、本市においても国の動きを参考に設定したいと考えています。トラブルに対する相談窓口や地域クラブへの指導助言は市の教育委員会にて行います。
10 地域クラブへの指導・監督	<ul style="list-style-type: none"> ・認定後の監査はあるのか。 ・監査があったとして、監査基準に反していた場合、認定の取り消しはできるのか。 ・認定取り消しの場合にどのような罰則が科せられるのか。 ・クラブの会計は公表されるのか。 	<p>認定基準や会計報告などの大枠については、国が一定の枠組みを検討しているところです。まだ確定していませんが、案として示されている内容を参考にお答えします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の議論の中で「監査をどのようにするか」というところまでは示されていません。 ・違反の内容にもよりますが、大きな違反が確認されれば認定の取り消しを行います。 ・警察が関与するようなものは、刑法等に基づく罰則が課せられますが、そうではなくクラブの認定が取り消された場合、公的支援が受けられなくなるという点で、一定の罰則効果があると考えています。 ・特に株式会社等が運営する場合には、会計報告は開示していくような方向になると思います。
11 地域クラブと学校との関わり	親としては、事故が起きたら誰が責任をとるのかというところが一番の心配ごと。また地域クラブでの事故やトラブルは誰が責任をとり誰が対応するのか。これまでの部活動時のような学校と保護者との関わりではなく、保護者が学校に安心して預けていたということを地域の指導者にどこまで理解していただけるのかということも心配。	学校外の活動となるので、地域クラブ活動で起こる事象については、学校から離れていくというご認識はそのとおりです。ただし、みのお地域クラブについては教育委員会が事務局となり、保護者からの相談窓口になったり、地域クラブに対する指導助言を行う役割を担うことになるので、その点では一般の外部チームとは異なります。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
11 地域クラブと学校との関わり	部活動に加入し、部活動が終了した後地域クラブに参加する場合、ある程度人間関係ができている中に子どもが入るといった形になるが、その際にどこまで学校の先生が関与してくれるのか。	小学校とスポーツ少年団との関係性をイメージしていただければわかりやすいと思います。学校の先生が少年団の活動に関与することはあまりありませんが、例えば少年団でのトラブルに起因して学校内でもトラブルが起きるような場合もあり、その場合学校の先生も対応します。このように、クラブと学校は、密接に関わるというものではありませんが、一切関わらないということはありません。
11 地域クラブと学校との関わり	教員が兼職兼業で指導する場合、学校管理下なのか、それとも教員が指導者という位置づけで地域クラブの管理下に置かれるのか。要は、指導者が教員であるかないかに関わらず、地域クラブの活動については、学校に相談ではなく地域クラブに直接相談するということになるのか。	地域クラブの指導者という扱いになるので学校の教員とは別の人物として認識いただくことになります。地域クラブの活動についての相談は、学校ではなく地域クラブへのご相談となります。ただし、地域クラブ活動全体の要望等についての窓口は市教育委員会事務局が担うことを想定しています。
12 他市との連携	地域クラブは他市のクラブに行くこともできるのか。もし他市のクラブにいけるのであれば、他市のクラブの情報についても提供していただきたい。	本市としては他市のクラブへの参加もOKだという前提で制度設計を進めています。他市のクラブの情報の提供については、今後近隣市と協議が必要になるため現時点ではお答えできません。
12 他市との連携	地域クラブは市外も存在すると思うので広域連携についても検討をお願いしたい。	
13 教員の兼職兼業に関する事	中2の兄はサッカー部だが、顧問は経験者で非常に熱心でありがたいと感じている。今後先生が指導をやりたいと思えるような支援についても検討してもらいたい。また先生に部活動地域展開のことを聞いても情報がおいていないとおっしゃっていたが、先生方にも情報をしっかり伝えてほしい。地域クラブ活動になったとしても、熱意のある先生をつなぎ止めてもらえるような体制・支援を整えてもらいたい。	教員への情報提供も含め、地域クラブ活動になったとしても、熱意のある先生をつなぎ止めてもらえるような体制・支援についてはご意見のとおり必要と考えています。教員も地域クラブの指導者になることで対価を得ながら指導ができるようになりますが、兼職兼業の手続きが必要になるので、そのような必要な手続き等含めて先生方にしっかり周知していきます。
13 教員の兼職兼業に関する事	指導をやりたい教員が地域クラブで指導する場合、きちんと報酬が支払われるのか。	兼業兼職の許可を受ければ、報酬を得て指導することが可能です。
14 施設・備品の利用	吹奏楽については学校の楽器を借りて活動しているが、地域クラブになるとどうなるのか。	今年度については、まだ部活動が残っているため、吹奏楽部が使用しない余剰の楽器を中心に地域クラブが利用する方向で調整しているところです。部活動終了後は、地域クラブがメインで学校の楽器を使えるよう調整していきたいと思っています。
14 施設・備品の利用	夜間の時間に活動するならば施設開放利用団体と時間が被ると思う。今後どうなるのか。その当たりの調整は学校施設管理室と行っているのか。	地域クラブが優先的に利用する想定ですが、詳細については現在検討中のため、改めて施設開放委員会に説明に伺う予定です。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
14 施設・備品の利用	備品のメンテナンスは学校が引き続きするのか。	<p>備品にもよると考えています。 例えば授業で使う備品であれば学校が引き続きメンテナンスすることになりますが、吹奏楽の楽器等については授業で使用しませんので、定期的なメンテナンスは各クラブや利用者が行うことになると考えています。 ただ、楽器修繕については現在も市の予算を確保しており、引き続きその予算が確保できるよう働きかけています。</p>
14 施設・備品の利用	学校を利用できるのは何時までか。	<p>部活動の場合、16:50までや17:00までなどで学校により異なります。 地域の団体が施設開放事業で利用する場合、21時まで利用できます。 地域クラブが利用する場合も21時までの利用を想定しています。</p>
14 施設・備品の利用	活動時間が遅くなるのならナイター設備が必要になると思っている。	(ご意見として受け付け)
15 活動時間に関する事	活動時間が休日3時間までというのはなぜか。	<p>活動時間の上限については、成長過程における生徒状況を踏まえ、国のガイドラインで規定されており、現在の部活動も同じガイドラインに準拠して活動しています。 大会等に参加する場合などは3時間以上活動するケースも想定されますが、その場合、翌週の土日を両日休みにするなどの対応がガイドライン上求められています。</p>

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
15 活動時間に関すること	平日だと夜間の活動が多いと思うが、一旦家に帰るといことか。	地域クラブの活動時間帯にもよりますが、お昼の時間帯はお仕事をされている指導者も多いので、平日については夜の時間帯の活動が中心になると考えられます。
15 活動時間に関すること	平日における地域クラブの活動時間帯のメインが夜間になる可能性が高いとのことだが、今の生活スケジュールと変わってくると思う。今後箕面の子も達は学校が終わったら家に帰り、夜間にまた活動場所に行くというスタイルに変わっていくという認識で合っているか。	その場合、スポーツ少年団の夜間練習のようなイメージで、放課後一旦帰宅し、18:30や19:00から学校施設で行われる練習に徒歩・自転車または保護者の送迎により参加することを想定しています。
15 活動時間に関すること	川西市の活動を見ていると平日の夜の時間帯に活動しているクラブも多いので、そのように平日に活動してもらえるクラブがふえてほしい。	(ご意見として受け付け)
16 定員に関すること	小6の保護者。最近ソフトボールを始めて中学校では野球をしたいと言っている。しかしはじめたての子にとっては外部クラブに入るのはハードルがとても高い(技術・意識・費用の面で)。なので次年度も部活動入れるとわかって安心した。途中で部活動がなくなると思うが、そのときに部活動と同じように気軽に入れるような地域クラブがあってほしいと思う。一旦部活動に入るつもりだが、地域クラブにも定員があるので、部活動終了時に地域クラブに移りたいとなっても定員オーバーで入れないということはあるのか。	定員を超えての申込みがあった時の対応についてはまだ検討中であり、今年度の実証事業を請け負っている地域クラブにもヒアリングしながら今年度中に決定したいと考えています。
16 定員に関すること	定員が決まっていると思うが、定員に達した場合そのクラブには入れないのか。定員オーバーの場合、入れる入れないはどのように決められるのか。	ただ、部活動終了時にできる限り円滑に地域クラブに移ることができるようにしなければならないことは当然認識して準備を進めています。
16 定員に関すること	定員を超えた場合、抽選なのか。優先的に入れる要件などがあるのか。	市教育委員会としては、まずは定員数が十分確保できるよう参入するクラブの数をしっかり確保していきたいと考えています。
16 定員に関すること	地域クラブの定員がいっぱいの場合、優先的に入れるような要件があったりするののか。	
16 定員に関すること	部活動には定員問題はないが、地域クラブになると定員が設定される。特定の種目に人が集まることも想定されるが、定員超えが見込まれるときの対応はどのような形を想定しているのか。子どもによってもいろいろクラブを体験して決定したいと思っていると思う。	

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
17 放課後の居場所	<p>中一の息子がいる。新たにスポーツをさせる場合、やりたいことが決まっていない場合、特に多感な年代なので、子どもによっては、学校の場所に行くのはめんどくさい、知らない人からの指導はめんどくさいとなる。非行に走る可能性もある。部活のメリットは学校の授業の後、そのまま活動ができるということ。地域クラブになると開始時間が夜になる可能性も高いと思うが、学校から家に帰ってからの時間を持って余してしまうという不安がある。その当たりの不安をどのように考えているか。</p>	
17 放課後の居場所	<p>平日は徐々に増やしていくという認識でいいか。平日なにもないと非行にはしることを心配している。平日に活動してほしい。</p>	<p>できるだけそのような不安が解消できるよう、まずは地域クラブの種類・数を増やしていくことに注力しています。</p>
17 放課後の居場所	<p>平日の放課後、子ども達はほしいのか。どう考えているのか。</p>	<p>しかしいくら地域クラブが増えたとしても、夕方に活動できない団体も多いことが想定され、学校が終わった後の放課後の時間から地域クラブ活動が始まるまでの時間が空いてしまうということは起こりえます。</p>
17 放課後の居場所	<p>平日放課後の子ども達の居場所をどうするのか。子ども達が家でゲームをしたり商業施設の集まると思うが、そこに対する対策はどうするのか。</p>	<p>どうしても生まれてしまう放課後の空き時間については、学校や市教育委員会も対策を検討しなければなりません。放課後、お子様がどう過ごしていくべきかという点についてはご家庭での指導やご協力も必要だと考えており、一緒になってその不安の解決に向けて動いていただきたいと思います。</p>
17 放課後の居場所	<p>平日の放課後に1時間でも学校に居場所があるというのはありがたかった。下の子は小学生だが、わくわくルームに行って放課後の居場所として活用しているし、子どもから話を聞いていても、同級生と過ごせたら心強いんだなと感じている。今も水曜日は部活動がないから道で中学生が集まっていたりしてそういうのをみると居場所が必要なんだなと感じる。せめて「ここで学習していいよ」とか「この図書館使えるよ」とかそういう居場所についてどのように考えているのか。</p>	<p>放課後の居場所が必要というご意見については多くいただいており、今後の検討課題とさせていただきます。</p>
18 制度設計に関すること	<p>参加者も多くなると、一人一人に目が行き届かなくなることも心配。この心配は徐々に解消されていくのか。</p>	<p>安全面の管理について、例えば今年度は、必ず指導者2名体制を敷いていただくなどの制限を設けており、気を配っているところです。心配が徐々に解消できるように努めていきたいと考えています。</p>

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
18 制度設計に関すること	地域クラブに参加した感想や、子どもたちのニーズをどのようにとらえていくのか？	活動を行っていきなかで、実際の利用者の声やニーズを伺うことは重要であると考えており、例えばタブレット端末を利用したアンケートを行うなど、適切に情報収集していきたいと考えています。
18 制度設計に関すること	やっていく上で制度変更もでてくると思うが、保護者や子どもから意見を聞いていく予定はあるか。	
18 制度設計に関すること	活動している子ども達の意見が大事にされなければならない。子ども達がクラブを評価するという観点でのアンケートをとっていてもいいのではないかと思う	
18 制度設計に関すること	市の予算を使って、教員以外の部活動の指導者を増やして、部活動を維持することはできないのか？	国においても、本市が考えているような、自治体が地域クラブを認定し、参加者から会費を徴収してクラブを運営する形態（受益者負担）を想定しています。全国的には、ごく一部の自治体ですが、民間事業者に部活動の指導・運営を全て委託するケースもありますが、部活動を全面的に委託するには多額の費用がかかるため、本市においては、委託費用を継続的に負担していくことは難しいと考えています。
18 制度設計に関すること	部活動をなくす方向ではなく、指導者を学校に派遣する方向性はなかったのか。	
18 制度設計に関すること	地域クラブへの移行の手法については国が示しているやり方どおりなのか。外部委託などの手法はなかったのか。	
18 制度設計に関すること	指導員の方をまともな雇用条件で雇うことをなぜしなかったのかと思う。	

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
18 制度設計に関する事	地域クラブとして参入する場合、最低●●年活動する というような縛りはつける予定か。うまくいかないとなくなってしまうということにならないか。	最低何年間は活動するなどの制限をつけることは難しいですが、誓約書の提出などにより活動終了の〇〇ヶ月前に参加者に知らせることなどの約束はしていく必要があると考えています。
18 制度設計に関する事	地域クラブの運営が成り立たずなくなるとなった場合でも、●●ヶ月まえには参加者に周知するなどの約束事はもうけられないか。	
18 制度設計に関する事	地域クラブの中にも継続が難しいクラブも出てくると思う。そのような状況が起きたときの対応や、最低何年間は活動するなどの保障について考えているのか。	
18 制度設計に関する事	部活動地域展開が行われた際、子ども達の一日の動きが変わったり、移動が発生するなどがあるが、教育委員会として考えている課題はなにか。またその課題への対応は考えているか。	制度が大きく変わるため、状況が変わる部分は多くあると思います。 例えば平日の活動時間帯が夜の時間帯メインにシフトしたり、それに伴い暗い時間帯での移動が必要になるなども、現在の部活動とは異なる部分としてあげられます。 また、会費を徴収し運営する形に変わることも大きな変化だと考えています。 今申し上げた変化（課題）を例にとりその対応について回答させていただくと、例えば移動の不安について、全ての人が安心するような万全な対策というものはないと思いますが、安全に通えとご家庭が判断できる場所に地域クラブがある状態を作っていくことが最優先の対応だと考えています。 また会費については、その会費が妥当なのかという考えが生じると思いますが、例えば営利団体が運営する場合、地域クラブに関する会計報告を開示するなどの方向性が国で議論されており、会計の透明性を一定担保していこうということが検討されています。 生じた変化の中で、課題と思われるものを一つ一つ検討しながらよりよい制度にしていくしかないと思っておりますが、本市としての最大の課題は地域クラブの種類・数をしっかり確保できるかという部分だと考えており、現在そこに注力しているところです。
18 制度設計に関する事	来年度は新1年生も部活動に加入できるとのことだが、人数が少なく試合に出られないような団体種目についても新1年生が希望すれば加入できるのか。	部活動として活動している間は、新1年生も部活動に入ることが可能です。
18 制度設計に関する事	地域クラブが立ち上がりやすい種目やそうでない種目があると思うが、なぜ短期間で移行しなければならないのか。	部活動は、顧問の異動や育児休暇の取得などにより、突然活動ができなくなるというリスクを抱えており、そのようなことがもう目の前に迫っているという状況であるため、地域クラブを早期に確保することが喫緊の課題となっています。 しかし、これまでの実証事業の結果から、学校に部活動が残っているから地域クラブが参入できないという状況があることもわかりました。 そのため、部活動終了の期限を先に公表した上で、地域クラブの参入を促すことで、部活動が維持できなくなる前に地域クラブの確保を進めることとしました。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
18 制度設計に関すること	地域クラブでその種目が確保できるまでは、その部活動については残すという選択肢はないのか。受け皿が決まったところから移行するという考えにはしないのか。子ども達に不利益がでることは避けたいので、部活動から地域クラブへ転換していく手法についてはよく考えていただきたい。	本市では令和4年度から地域クラブ活動の実証事業を開始しましたが、保護者の費用負担や放課後に活動ができる利便性の高さなどから、地域クラブと部活動が併存することは難しく、部活動が残っているから地域クラブが参入してこないという状況が生じていることが、実証事業の結果としてわかりました。そのため、部活動を終了する期限を明確にし、地域クラブの参入を促すこととしました。部活動は既に持続可能ではなく、突然廃部になるリスクも抱えていることから、子ども達の活動機会確保するためにも、地域クラブの確保に努めていきます。
18 制度設計に関すること	令和9年4月に中1になる子どもがいるが、この場合は部活動ではなく地域クラブに入る形になるのか。	令和9年の新中学校1年生については、その年の夏頃に部活動が終了しますが、それまでの間、部活動に入ることも可能です。
18 制度設計に関すること	箕面市は子育てナンバーワンをめざすといっているのに、なんで部活動を維持するための人材確保に努めないのか。例えば教員のフレックスタイムを導入し、平日夕方の部活動の時間に勤務するようなこともできると思う。	教員数は、その学校の生徒数や学級数によって決められるため、その中でどのように教員を配置するのかという話になりますが、学校内の業務において、何に重点を置くのかによって、その判断は変わってくると考えます。例えば、平日夕方に部活動を行うためにフレックス制を導入すれば、朝の授業では教員を十分に配置できないなどが考えられます。本市においては、教員が本来注力すべき業務である授業、授業準備、生徒指導等に重点を置いた教員配置を行っていくべきと考えているので、現時点では教員のフレックス制は導入していません。
19 活動内容に関すること	部活動でない場合、小学生のころからその活動をしていた子も多い。例えばエルフリーデという外部チームは、小学生の頃からソフトボールをやっていた子が入ることも多いと思う。みのお地域クラブとして登録されているエルフリーデエンジョイクラスは、本体のエルフリーデとは別々に活動するのか。それとも一緒に活動するのか。	エルフリーデさんの場合、これまで外部チームとして活動しているクラブと、今回設立したエンジョイクラスは別チームであるため、基本的には別々に活動されていますが、参加者が少ない場合などは、合同で練習することもあったと聞いています。この扱いは現時点で取り決めはなく、クラブによって異なる部分となります。
19 活動内容に関すること	もともと外部チームとして活動していた団体が地域クラブとして参入する場合、もともと外部チームにいた子と地域クラブになって参加した子とで差がつけられるようなことはあるのか（会費、練習メニュー、試合参加の機会など）。それとも全く一緒に活動を行うのか。	今年度モデル実施を担っている団体を例に説明しますと、従来からの外部チームとしてのクラブは維持しつつ、新たにみのお地域クラブとして初心者向けのクラブを創設されたケースがあり、その場合は、元々の外部チームとみのお地域クラブとは別クラブなので、活動頻度や会費などは異なります。外部チームがそのまま地域クラブとなる場合は、もともと在籍していた生徒と新たに入ってきた生徒とでは、月謝や練習メニューなどは同じであることを想定しています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
19 活動内容に関する事	キャプテンや副キャプテンという経験は地域クラブでもできるのか。	地域クラブの考え方により異なります
19 活動内容に関する事	街なかクラブ型とは街なかにあるスイミングスクールなどに声かけをしていくようなイメージだと思う。そうなればもともとの習い事として活動している子と地域クラブとして活動している子が混じってくると思うが、そこには月謝や指導者などの差が生じるのか。	みのお地域クラブ専用の活動枠を別途設ける事業者や、既存の枠組みをみのお地域クラブの活動に切り替える事業者等が想定されます。 みのお地域クラブとしての活動であれば、月謝や指導者などは同じであることを想定していますが、前者のように既存の活動とみのお地域クラブとしての活動を別ものとして扱う場合は、月謝や指導者が異なる可能性もあります。
20 子どもへの説明	地域展開の話聞いて絶句した保護者も多い。この意思決定の中に子どもの意見が反映されていないと思うが、一番重要なステークホルダーが関わるような場がなぜひらかれなかったのか。	現行の部活動制度は教員の献身性で成り立っている制度ですが、それが維持できなくなっているというのが今の状況です。部活動が維持できない状況下で、部活動を終了するか継続するかについての意見を子ども達や保護者から収集してもそれを反映する余地がないというのが理由です。
18 制度設計に関する事	もっとも影響のある子どもや保護者の意見を聞いて部活動終了を決定しなかった理由はなにか。	地域クラブ活動をどのようなものにしていくかについては子ども達の意見を聞く部分だと考えており、子ども達のアンケート結果を参考に制度検討を行っています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
20 子どもへの説明	子ども達に説明はしているのか。	子ども達へのアンケート調査や、中学校の入学式や部活動紹介時に新1年生に対する説明は行いましたが、子ども達を対象とした説明会という形ではまだ実現できていません。子ども達には今年度中に説明をしていきたいと考えています。
20 子どもへの説明	小6の子は中2で部活動が終了する。できるだけはやく、中学校2年生でなくなるという説明を子ども達に丁寧にさせていただきたい。	
21 個別の質問	今年度、六中の土日の部活動の公式戦はどうなるのか？	原則、今年度の土日の六中の公式戦の引率は、教員が行います。
21 個別の質問	あなたの子どもの女の子だとして、夜の時間に自分で行かせる判断をするのか。	個別の事情は参考にならないと思いますが、子どもと相談して決めることになると思います。
21 個別の質問	子どもが小学生だが、スケボーパークでスケートボードをやり始めた。中学校になったらスケボークラブを作りたいとなった場合、市の認定を受けないと地域クラブが作れないということだが、子ども達で作ってやりたいとなったらどうすればいいか。 今の段階から小学生のサークルを作ろうと考え、サークル活動の案内をスカイアリーナの掲示板に貼れないかスカイアリーナの職員に相談した。スカイアリーナの職員は乗り気だったが箕面市に確認したところ掲示はだめだと言われた。そのような状況では新しい活動を立ち上げられない。担当部署が違うとは思いますが、市の中で連携して自主クラブの立ち上げをフォローするような流れを作ってほしい。	みのお地域クラブとして認定を受ける場合は、大人の指導者が必要などの認定基準を満たす必要がありますが、子ども達自身でサークルを立ち上げ活動するということであれば地域クラブとしての認定を受ける必要はなく、問題なく活動していただけます。スカイアリーナへの掲示が断られたとのことですが、そのことを認識していないため、今お答えすることができません。
21 個別の質問	地域クラブの時間帯と塾の時間帯が被ると思うのでどっちを取ったらいいのかと思う。	(ご意見として受け付け)
22 その他	説明の中で箕面市の中学生の人数が減るとグラフを用いて説明していたが、彩都・とどろみは除くと書かれている。人数が多い彩都を除いたのはなぜか。	既成市街地と新興住宅街とでは推計手法が異なり、算出できる推計年数が異なるため、折れ線グラフ上にまとめられなかったというのが理由です。 なお、彩都の丘学園全体の児童生徒数は既に減少に転じており、とどろみの森学園も数年後に減少に転じる見込みです。
22 その他	近隣の先行市の動きを教えてください。	近隣の先行市では、多くのクラブが立ち上がっていますが、クラブ立ち上げのための金銭的支援を行ったという話は聞いていません。
22 その他	活動拠点以外の場所は施設開放されるのか。	現在部活動で使っている時間帯については、参入してくる地域クラブが利用することを考えており、施設開放事業で貸し出すことは想定していません。
22 その他	部活動があるから学校に行っているという子どももいると思うが、部活がなければ学校がつまらないものになるのではと懸念している。部活動がなくなることで、学校で新たに取組んでいくことがあれば教えてもらいたい。	現時点で、学校で新たに取組を行うことについての具体的な検討はしていません。
22 その他	地域クラブの参加者数や現状はどうなっているのか？	現状としては、1クラブあたり1回の参加者数は平均14人です。 ただし、クラブによって差があります。
22 その他	子どもの体力低下が問題とされているが、地域クラブになることで運動離れにならないようにしていただきたい。 部活動がなくなったら放課後、地域クラブが活動する時間までは校庭が空くが、その有効活用も併せて考えてもらいたい。	校庭や校舎内の開放は、学校内の見守り体制が整うかということもあるので、お約束できませんが、そのようなニーズがあるということはお意見としてお受けさせていただきます。
22 その他	部活動を終了し地域クラブに転換していくということは、いつだれが決めたのか。	今年の2月に教育委員会として決めました。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
22 その他	子ども達のアンケートでは土日は休みたいという子どもも一定数いたが、今年度の地域クラブの活動はほぼ全て土日の活動であり、矛盾している。	今年度は実証事業として本市として初めて1年間を通じた地域クラブ活動を行っていますが、その実証事業の条件が、休日を中心にした週1回の活動としているため、土日に活動するクラブばかりとなっています。次年度以降は平日に活動するクラブも参入してくることを想定しています。
22 その他	他市の取組における参加率や成功例などを教えてほしい。	参加率は把握していませんが、成功例としてよく聞く内容としては、指導が専門的になってよかったという声があると聞いています。
22 その他	市議会で予算の承認がなければ、支援等の確約ができないとの説明だが、それならばこの説明会の場に市議会議員にも来てもらって生の市民の声を届けられた方が良くと思う。今後このような場面では市議会議員にも参加してもらいたい。	市議会は教育委員会とは別組織なので、ここに招集するということはできませんが、説明会を開催するという事は市議会議員にも周知しており、各会場に市議会議員のかたがお越しになられている姿も目にしています。
22 その他	自分で通える場所にやりたい種目がない場合、地域クラブに所属しないという選択肢はありなのか。	所属しないという選択をとることも可能です。 なお、現在行われている部活動についても、加入が必須ではありません。
22 その他	息子が中一で吹奏楽部に入っているが、移行期の子どもの気持ちをどう考えているのか。来年後輩が入ってくるのかという心配が出回っていると聞いている。	心配、不安に感じる気持ちがあることは承知しています。 ただ、部活動が成り立たなくなっている状況で、子ども達にとって何がベストなのかと考えると、やはり早急に子ども達の新しい受け皿となる地域クラブの確保を進めることが大切だと考えており、そのためには部活動の終了を宣言する必要があったと考えています。
22 その他	教職員に時間外手当が付かないなら法律を変えれば良い。なぜ法律を変えられないのか。	先般法改正があり、教職調整額が4%から10%に段階的に引き上げられて行くことが決まりました。 法改正は国が行うことなので、時間外手当がつくような法改正にならなかった理由はまだ承知していませんが、優れた人材確保のために「学校における働き方改革の更なる加速化」を国が掲げていることも理由の一つだと考えています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
22 その他	他市と比べて出遅れていると思っている。指導者が他市に取られてしまうのではないか。	地域クラブが参入しやすい制度設計と支援を検討中です。また教育委員会事務局からも団体等にアプローチしていきます。
22 その他	部活動はWBGTによる制限があったが、地域クラブになっても残ってしまうのか。	地域クラブ活動においても、WBGTが31℃以上の場合は屋外での活動は禁止されます。
22 その他	いま検討している地域クラブの進め方は今後議会の議決があれば決定という理解でよいのか。	地域クラブ活動の方針については、教育委員会で決定する事項なので議会の承認は不要です。しかし取組を進めるにあたり予算が必要になりますので、その予算については議会の承認が必要となってきます。
22 その他	今の6年生は、部活動終了後に週5回の地域クラブができ、平日も学校で活動ができるということか。	地域クラブの活動は、部活動と同じ時間同じ場所で行われるものではありません。週に複数回活動するところもあれば週1回活動するクラブも想定されており、活動頻度は市ではなく各地域クラブが決めていきます。また平日に活動する場合、活動の時間帯も部活動と異なる可能性も高いと考えています。
22 その他	テスト期間中の地域クラブの活動はどうなるのか。	テスト期間などの情報は地域クラブにも共有したいと思っていますが、テスト期間中に活動するかどうかは地域クラブの判断となります。
22 その他	昨年度野球の活動をしていた部活動リノバクエストは、なぜ地域クラブとして入ってこなかったのか。	入らなかった理由はその団体の個別事情なのでお答えできません。
22 その他	保護者や子どもの意見によって、今後のスケジュールや決定が覆ることがあるのか。	部活動が維持できないという状況になっているという理由で部活動地域展開の取組を行うことにしたため、部活動が終了することや、そのスケジュールについては覆るということはありません。
22 その他	活動頻度が部活より減るが、もっと練習したい場合、体育館を開放してもらえるのか。	部活動の時間帯は、今後参入してくる地域クラブのために空けておくことを想定しています。また、夜の時間帯は、地域クラブの活動がない場合は、従来通り施設開放事業の利用団体が利用されると思われます。もっと練習したい場合、例えば地域クラブ活動として空いている体育館を予約し、保護者の見守りのもと、自主的な練習を行うことなどは可能と考えています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
22 その他	部活動は学校からの業務命令として行われていないという説明を受けて、部活動は教員が授業とは異なる場面で行う教育だと認識していたが、実はそうではなかったと受け取ったがどうか。	制度としては、部活動は生徒の自主的自発的な参加により行われるものと位置づけられています。ただ、その指導には教員が関わっており、部活動での指導が学校生活に一定の影響を与えることもあることから、部活動には、学校としての教育的価値は一定存在していると思っています。 ただ、地域クラブになることで、教員以外の指導者が増えたり、子ども集団も異なる学校の生徒で構成されたりするので、学校教育という枠組みの中における教育的価値というのは現状より低くなることは想定されます。 しかし、部活動制度が持続不可能な状況下においてできることとしては、地域クラブの数を確保し、いろんな種目、いろんな趣旨で活動するクラブを増やしていくことが子ども達のためになると考えていますし、その上で、市教育委員会としても、地域クラブに対しての指導助言を行いながら、よりよい地域クラブ活動となるよう努めていきたいと考えています。
22 その他	箕面市の条例（ただししくは大阪府が制定する大阪府青少年健全育成条例）で子どもが外出できるのは20時までとされていると思うが、その条例も変更されるのか。	保護者・子どもの意思で、地域クラブ活動やスポーツ少年団等の活動に参加するための移動については、その条項に該当しないと考えていますが、念のため確認します。
22 その他	種目が入ってくる保証がないということであれば、現在の小5小6の子には、その種目をやりたいなら外部チームに入ってくださいということか。	申し訳ございませんが、今の段階で特定の種目を確保するとお約束することができません。
22 その他	私立中学校の部活動はどうなるのか。	私立中学校の教員は公務員ではないので公立中学校教員と立て付けが異なり、時間外勤務による手当もその私立学校の規定に基づき支給されます。 国もまずは、公立中学校の部活動から地域展開の取組を進めていくと示しているところです。
22 その他	外部チームで選手登録している場合、地域クラブに入れなのか？	各クラブの方針やその種目の協会のルールにより異なると考えています。
22 その他	高校は部活動の地域展開を進めていかないのか？	高校によっては、部活動を学校の特色としている場合もあり、また国も、まずは公立中学校から地域展開を進めていくという方針を示しています。

カテゴリ	意見・質問の内容	回答内容
22 その他	大阪府下の地域展開の状況を教えてほしい。例えば大阪市を教えてほしい。	大阪市の情報は今持ち合わせていません。
22 その他	地域クラブで怪我などをした場合、スポーツ振興センターの保険の対象になるのか？	地域クラブでの怪我などについては、スポーツ振興センターの保険の対象にはなりません。各団体が加入するスポーツ安全保険などで対応します。
22 その他	地域クラブになると縦のつながりや横のつながりが一切なくなる。今後中学校内での縦横のつながりを作る対策は考えているか。	地域クラブにも先輩後輩がいて、その中には同じ学校の生徒がいることも想定されますので、必ずしも縦横の繋がりがなくなるということはないと考えています。部活動が終了することにより、学校で新たな取組を開始するということは現時点では想定していませんが、現状でも、学校行事等で縦横が繋がる工夫はされています。
22 その他	土日だけの活動なら強くならない。今後は個人の頑張り次第になるということか。	地域クラブの活動の目的は、生涯学習・生涯スポーツの基盤を培うことなので、全てのクラブが強くなることに重点を置くわけではありません。今後、競技志向が強いクラブも参入してくる恐れ、その場合は平日の練習等も想定されます。
22 その他	現在、部活動は全員参加なのか？	部活動の参加は任意です。
22 その他	次年度の新入生が、部活動に入るか迷っている場合、どのようにすればよいか？	部活動は存続するため、部活動に入ることも可能です。部活動を選択するか、地域クラブを選択するかは、個々の判断になります。
22 その他	今後、地域クラブになると、活動場所への移動時間や送迎の負担などで競技人口が減少するのではないか？	できる限りそうならないよう、自転車を通える範囲のエリアで、目標種目数・目標定員を定めています。今後、地域クラブの参入を促していきます。
22 その他	今活動している三中の地域クラブは、次年度別の学校で活動するという可能性はあるか。	地域クラブが決めることなので可能性はゼロではないですが、現在三中で活動している地域クラブは、三中の部活動に加入している生徒が中心のクラブなので、活動場所を三中以外に変えるという可能性は低いと考えています。